

御油小「校長室より」1学期学校の風景3



【5年生 松の種まき 4月20日】

地域の宝である松並木を次世代へつなぐため、今年度も「松並木愛護会」の皆様をお招きして、5年生による松の種まきが行われました。

作業を始める前に、子どもたちは松の生態について興味深いお話をたくさん伺いました。松ぼっくりの隙間に隠れた種には、風に乗って飛ぶための「プロペラ」がついていることなど、自然の不思議にふられて驚きの声を上げる場面もありました。

実際の種まきでは、根がしっかり伸びるよう特製の長いポットを使用します。性質の異なる2種類の土を層になるように詰め、その上に小さな種を一つひとつ置いていきました。この苗は、1年後には図工室前の花壇へ、さらにその翌年には松並木公園の育成地へと、場所を変えながら大切に育てられています。そして数年後、立派に育った若木は、その時の6年生の手によっていよいよ松並木へと植樹され、国の天然記念物の一部となるのです。

本校が長年受け継いできたこの活動は、気の遠くなるような時間をかけて命をつなぐ物語でもありません。今日、5年生がまいた種が松並木に根を下ろす頃、彼らは高校生になっています。自分たちがまいた種を、未来の後輩たちが植え継いでいく。そんな素敵なバトンタッチが、御油の誇りである美しい松並木を守っています。この誇り高き伝統を、これからも子どもたちの手で未来へと紡いでいってほしいと思います。



【1年生を迎える会 4月24日】

1年生を迎える会を開催しました。この会には、1年生が「明日もまた学校へ来るのが楽しみだな」と感じてくれること、お兄さんやお姉さんの優しさにふれること、そして在校生が1年生の入学を心からお祝いする気持ちをもつこと、という3つの大切な願いが込められています。

会はペア学年との顔合わせから始まりました。少し緊張した表情の1年生を、上級生が頼もしい笑顔で連れて入場する姿は、見ていてとても心温まるものでした。その後に行われた貨物列車のゲームや御油小クイズでは、体育館中に元気な笑い声が響き渡り、学年を越えてみんなの心が一つに重なるのを感じました。

最後には、1年生に一日も早く覚えてもらえるよう、在校生全員で校歌をプレゼントしました。心を込めて歌うお兄さん、お姉さんの姿は、1年生の目にととても大きく、立派に映ったことでしょう。全校児童の優しさと歓迎の気持ちがあふれる素敵な会となりました。明日からも、この温かな絆を大切に、みんなで楽しい学校生活を送っていきたいと思います。



【授業参観・PTA 総会・引き渡し訓練 4月25日】

先日は授業参観にご来校いただき、ありがとうございました。教室だけでなく廊下にも多くの保護者の皆様に来ていただきました。子どもたちは朝からどこか誇らしげで、そして少し照れくさそうな表情を浮かべていました。

授業が始まると、お家の方に良いところを見せようと、ピンと背筋を伸ばして手を挙げたり、自分の考えを一生懸命に伝えようとしたりする姿が随所に見られました。真剣にノートに向かう横顔や、グループで楽しそうに話し合う様子から、新しい学年での意欲を感じていただけたのではないのでしょうか。

PTA 総会をテレビ放送にて実施した後に、引き渡し訓練を行いました。南海トラフ地震などの大きな災害に備え、いざという時にお子様を確実かつ安全にご家族へお返しするための準備は、とても重要なことと考えています。お忙しい中、最後まで真剣に訓練に臨んでくださった皆様に、心より感謝申し上げます。今後も学校と家庭が手を取り合い、子どもたちの健やかな成長と安全を守っていけるよう、よろしくお願いたします。

